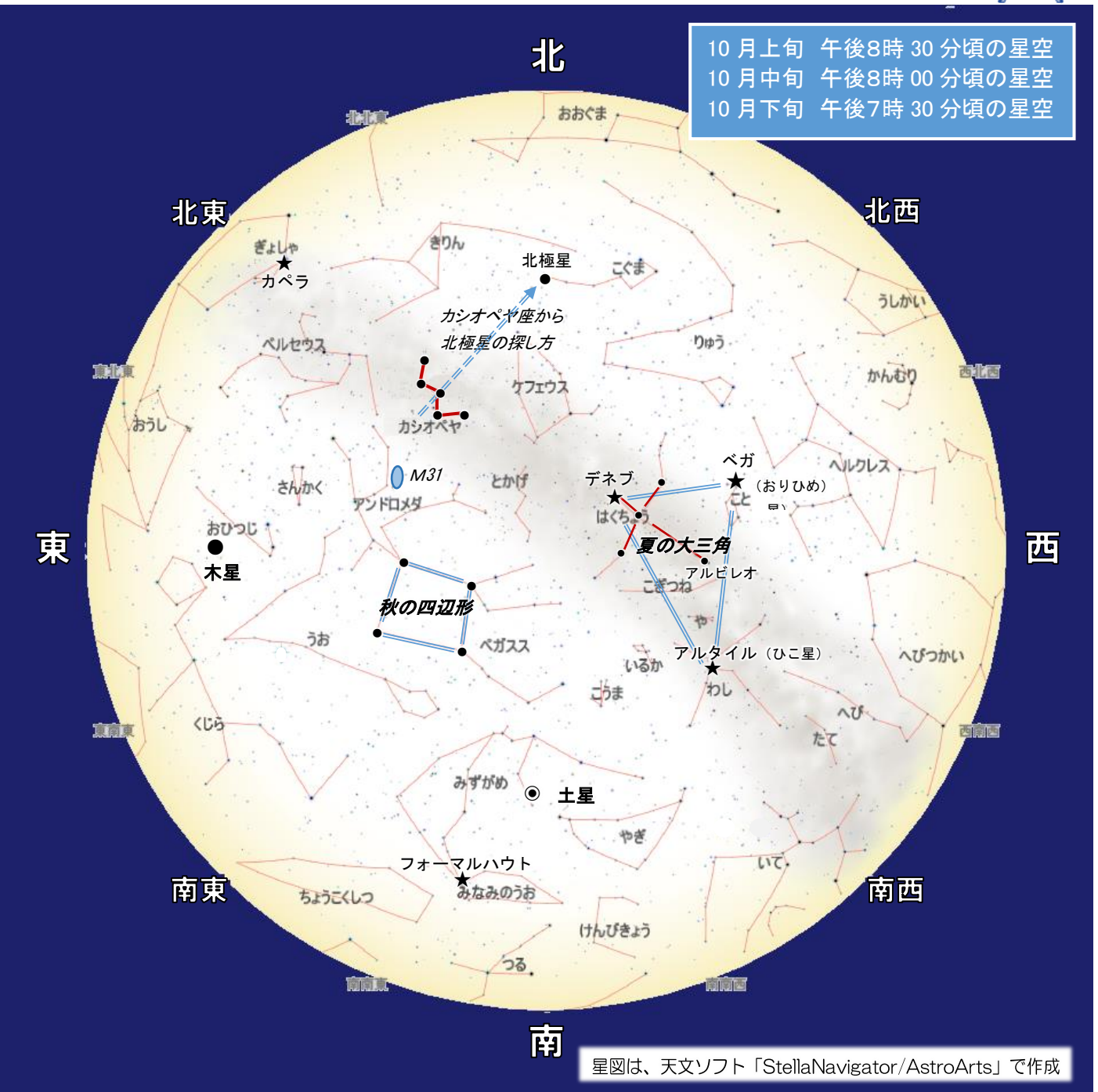


2023年 10月の星空案内



【10月の星空】

よいの空高くには、まだ『夏の大三角』の1等星（ベガ・アルタイル・デネブ）が目立ちます。これを追って東から昇ってくるのが秋の星座たちです。ペガサス座を中心とした『秋の四辺形』は全て2等星ですが、周囲に明るい星が少ないのでよく目立ちます。南の空には、秋の星座で唯一の1等星「フォーマルハウト」が、土星の南、低い空に輝いています。

【10月の惑星と月】

「土星」が見ごろを迎えます。土星のリングは15年ごとに開いたり閉じたりして見えます。2017年に一番開いた状態でしたが、2025年には、輪を真横から見ることになるため、ほとんど見えなくなります。土星を追うように「木星」が昇ってきます。土星は24日(火)に、木星は1日(日)と29日(日)に、月と接近して見えます。

先月29日の「十五夜」に続いて、今月27日(金)は「十三夜」のお月見の日。『栗名月』や『後の月』とも呼ばれます。少し欠けた月を愛でる風情を、ぜひお楽しみください。